

# CASE, MaaS時代に対応するための 新分野事業計画策定ワークショップ

## 開催趣旨

自動車業界は「CASE (Connected, Autonomous, Shared, Electric)」や「MaaS (Mobility as a Service)」の動きが活発化しており、100年に一度といわれる大変革期にあり、自動車メーカーの技術基盤やビジネスモデルを劇的に変化させる可能性があることが注目されています。また、自動車メーカーだけでなく、部品メーカーにもより深刻な影響を与えると予測されており、今後本格化していく事業環境の変化に対してどのような打ち手を取っていくのかは、最も重要な課題の一つです。

本ワークショップでは、愛知県の自動車関連企業（特に自動車部品メーカー）が100年に1度の大変革期を乗り越えるため、企業が有する強みを活かしたCASE、MaaS時代の新事業の展開を支援いたします。座学を通じて、CASE、MaaSの外部環境（グローバルトレンドや自動車部品メーカーへの影響等）をはじめ、自社の強み、将来目指す姿や狙う市場を認識し、新分野進出における要点をご理解いただけます。また、その後の実習では、新分野進出のための実効性の高い事業計画書を専門家の支援のもと、作成いただけます。



## 開催概要

このワークショップでは、CASE、MaaSの外部環境の認識（グローバルトレンドや自動車部品メーカーへの影響等）をはじめ、自社の強みの認識、自社が将来目指す姿や狙う市場の定義を通じて、新分野における事業計画策定を支援いたします。

本ワークショップを通して以下の成果の獲得を目指します。

- ① CASE、MaaSのグローバルトレンドの把握、及び自社への影響の理解
- ② 100年に一度といわれる大変革期への対応を担える人材
- ③ 新分野進出のための実効性の高い事業計画書

また、実習については、CASE、MaaS関連において、以下のような課題（あくまでも一例）を感じている企業にご参加いただくことを想定しております。

- ・ 自社の保有している強み・技術を活かして新分野に進出したいが、推進ステップや計画策定方法が分からない・・・
- ・ 自社商品、サービスの販路拡大をしたいが、今後拡大する領域や対象企業が分からず事業計画も策定できない・・・
- ・ 自社で不足する部分を他社との連携によって補い、新分野進出等をしていきたいが、企業間連携を含めた事業計画の策定方法が分からない・・・

全体構成	A) ワークショップ 座学 B) ワークショップ 実習 C) 成果報告会	9月下旬～11月下旬 : 90分/回×6回 11月下旬～2月上旬 : 90分/回×4回 + 自社作業(ホームワーク) 2月上旬 : 180分/回×1回
会場	ウインクあいち（愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38） ※COVID-19の影響を踏まえて、参加者の自宅あるいは勤務先等からのリモート形式での開催の可能性有り	
主催	主催:愛知県 受託事業者:PwCコンサルティング合同会社	
参加パターン	以下2パターンでの参加が可能です。(原則として、参加パターンの日程に全て参加が可能なこと) 1. 座学のみ(A) 2. 座学+実習+成果報告会(A～C)	
対象企業	・ 愛知県に本社や事業所が存在する自動車関連企業	
想定対象者	・ 社内のリーダーポジション、もしくは今後リーダーポジションとなる可能性がある方(就業経験5年以上) ・ 急速に変化する市場で自社事業拡大のために新分野への進出を推進したいと考えている方 ・ 事業計画書の作成が可能なドキュメンテーション力が備わっている方(テンプレートは提供いたします)	
定員数	1. 座学のみ(A) 10社 ※お申込多数の場合、選考させていただきます。 2. 座学+実習+成果報告会(A～C) 5社 ※1社につき2名までのお申し込みとさせていただきます。	
参加費	無料	
申込方法	ホームページから「申込書」をダウンロードし、必要事項を記載の上、メールにてお申込みください。 URL: <a href="https://www.pref.aichi.jp/soshiki/sangyoshinko/shinbunya2020.html">https://www.pref.aichi.jp/soshiki/sangyoshinko/shinbunya2020.html</a> 申込み締切:8月17日(月) 申込み先:sangyoshinko@pref.aichi.lg.jp ※定員を超える応募があった場合、期限を待たずに受付を終了いたします	
お問合せ	愛知県 経済産業局 産業部 産業振興課 自動車産業グループ 担当:原、三品(TEL 052-954-6376)	

# CASE, MaaS時代に対応するための 新分野事業計画策定ワークショップ

## プログラム

まずはCASE、MaaSトレンドや部品メーカーへの影響等の外部環境の認識をして頂きます。その後、自社固有の強みの認識、今後目指す姿や狙う市場の策定、目指す姿の実現に向けた成長シナリオの策定(事業計画の策定)を実施いたします。

流れ	a 外部環境の認識	b 自社に対する認識	c 目指す姿及び狙う市場の策定	d 事業戦略の策定
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>CASE、MaaSのトレンド認識</li> <li>部品メーカーへの影響の認識</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>強みとなる要素の理解</li> <li>自社固有の強みの認識</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自社が将来的に目指す姿の策定</li> <li>自社が狙うべき市場の策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目指す姿の実現に向けた成長シナリオの策定</li> </ul>

	日程※1	時間	ワークショップ内容
a 座学※2	9月17日 (木)	14:00 -17:00	<b>【第1回(座学)】CASEのトレンドと自動車関連企業への影響</b> ・ CASEのそれぞれの要素やトレンド、産業構造/市場の変化、課題等を整理 <b>【第2回(座学)】MaaSのトレンドと自動車関連企業への影響</b> ・ MaaSのトレンド、産業構造/市場の変化、課題等を整理
	10月23日 (金)	14:00 -17:00	<b>【第3回(座学)】COVID-19の影響</b> ・ COVID-19の影響を予測し生じる課題やを整理、自動車産業が取りうる打ち手と方向性を提示 <b>【第4回(座学)】自社固有の強み</b> ・ 自動車関連企業の競争優位領域や今後強みと成り得る要素を事例を中心に整理
	11月17日 (火)	9:00 -12:00	<b>【第5回(座学)】新規事業展開のアプローチ手法</b> ・ 新規事業展開アプローチ手法を提示し、推進ステップ等を整理 <b>【第6回(座学)】新規事業推進のためのあるべき推進体制</b> ・ 新規事業推進のためのあるべき自社体制、及び他社の連携方法を整理
		13:00 -16:00	<b>【第7回(実習)】事業計画書テンプレートの説明</b> ・ 参加者自身で事業計画書を作成出来るよう、テンプレートの内容、記載方法を説明 <b>【第8回(実習)】作成の際の疑問点解消</b> ・ 実際に事業計画書の作成を開始して頂き、作成の際の疑問点を解消
d 実習※2	参加者が事業計画書を自社で議論・作成(11月下旬~2月上旬)		・ 各社：事業計画書テンプレートに沿って、事業計画書を作成 ※電話、メールでのアドバイス等は実施
	2月5日 (金)	9:00 -12:00	<b>【成果報告会】参画企業が作成した事業計画書を発表</b> ・ 各社作成した事業計画書について、20分程度プレゼンして頂き、有識者等からフィードバックを受ける
		13:00 -16:00	<b>【第9回(実習)】各社の事業計画書からのファインディング</b> ・ 各社の事業計画書の発表からの気付きを参画企業や有識者等とのディスカッションにより抽出 <b>【第10回(実習)】各社の事業計画書のフォローアップ</b> ・ 他参画企業や有識者等からのアドバイスに基づき事業計画書をブラッシュアップ

※1 現時点での仮日程であり、参加者決定後に確定します

※2 座学のみ参加者は第6回まで、座学+実習の参加者は第1回~第10回+成果報告会へのご出席をお願いいたします。

※3 プログラム内容、講師等については変更となる場合がございます。予めご了承ください。

## 講師紹介

ワークショップ内容に合わせて以下3名を中心に講義等を実施いたします。



愛知工業大学工学部教授  
兼 PwCコンサルティング  
合同会社 顧問  
藤村 俊夫

大手自動車メーカーのエンジン技術者として、31年間、新開発のエンジン研究及び自動車の走り・環境などにかかわる研究開発に従事。2011年より愛知工業大学工学部教授に就任、自動車工学、内燃機関工学などを専門分野とする。2018年よりPwC自動車セクターの顧問を兼任。



PwCコンサルティング合同会社  
シニア・マネージャー  
藤田 裕二

コンサルティング会社、M&Aアドバイザー執行役員を経て、PwC入社。戦略、マネジメント、事業開発、市場参入、M&Aに強み。自動車・部品及び情報技術企業で、市場機会評価、戦略開発、M&Aアドバイザー等のプロジェクトを経験、特にCASE、MaaS分野を専門として担当。



PwCコンサルティング合同会社  
シニア・マネージャー  
阿部 健太郎

13年超に亘り、次世代モビリティ事業企画・実行支援を中心に、コンサルティング経験を有する。大手自動車メーカー経営企画部門出向実績があり、全社戦略、事業戦略等のテーマについても知見を有する。主な執筆は、「モビリティ革命2030 自動車産業の破壊と創造」(日経BP)他。

<個人情報の取り扱いについて>

お申し込みの際にご記入いただきました個人情報は、PwC Japanグループの個人情報保護方針に従い適切に管理いたします。詳細の取り扱いについては、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.pwc.com/jp/ja/sitemap/privacy/consulting.html>